

# 足羽川ダム ニュースレター

安全で  
安心できる  
くらしの実現

**流域の皆様へ現在の状況や  
今後の予定などを紹介します。**

併せて皆様の声も募集

### 一.これまで

九頭竜川の二十年先までの河川の整備に関する計画を定めるにあたって、学識経験者の意見を聴くために、九頭竜川流域委員会では約三年にわたり、議論を進めてまいりました。前回の委員会までにはほぼ意見がまとまってきたため、次の段階として、現在までの流域委員会で出た意見等を紹介するとともに、今後のとりまとめにあたって流域の皆様のご意見を集めることとしました。

### 二.紹介及び意見の集め方

流域委員会へ現在まで説明し、まとめた資料(九頭竜川水系の今後の河川整備に関する説明資料。以下「説明資料」)及び足羽川流域についての説明資料の概要版パンフレットは三月十九日(土)に行われた足羽川フォーラム「人とまちをつなぐ福井の川づくり」以降から関係機関、役場での閲覧、インターネットによる公開、新聞やニュースレターなどを通じてみなさまに紹介します。

また、四月十四日から流域全体の数ヶ所で「流域の皆様への説明会」を開催(表一)として説明とあわせてみなさまの声を意見を集めます。また、ファックス、メール、ハガキ(36ネ)意見も受け付けます。(表二)

この説明会以外でも団体・グループでの勉強会等で説明のご希望があればお問い合わせください。

### 三.その後

頂いたご意見を整理し、流域委員会でも紹介するとともに、それを参考としながら河川整備計画原案を流域委員会で審議し、委員会としての意見をまとめます。

表一 足羽川流域での説明会  
開催予定(日程を変更する場合があります。)

月日	開催場所
4月14日(木) 19時から	福井商工会議所(西木田)
4月15日(金) 19時から	福井土木事務所(城東)
4月18日(月) 19時から	北陸公衆衛生研究所(光陽)
4月19日(火) 19時から	東郷公民館(東郷)
4月20日(水) 19時から	みやま本こころ文化の郷(美山町)
4月21日(木) 19時から	能楽の里文化交流会館(池田町)

表二 資料の閲覧場所及び質問等の受付先  
資料の閲覧場所

関係機関	管理事務所・福井県及び関係出先機関
国土交通省福井河川国道事務所・同足羽川ダム工事事務所	同九頭竜川統合管理事務所
福井県	福井県及び関係出先機関

### 質問等の受付先

【FAX】 〇七七六―二七一三五五  
 【郵送】 九九一八―八三三九  
 福井市成和二―二二  
 国土交通省足羽川ダム工事事務所  
 足羽川の今後の川づくりご質問係  
 【HP】 <http://www.kkr.mlt.go.jp/asuwa/awasa/>

## 九頭竜川流域委員会

足羽川の治水対策等について審議する九頭竜川流域委員会は、平成十四年五月九日に設立・開催されてから、二十七回の委員会が開催されています。十一月十八日開催の第二十五回委員会では、従来検討していた洪水に加え、福井豪雨にも対応できるよう、河川改修とともにダム整備を進めていく必要があるとの方向性が示されました。また十二月二十二日開催の第二十六回委員会、一月二十五日開催の第二十七回委員会ではこれまで審議してきた河川整備についての整理や住民意見聴取の方法、説明資料などについて議論されました。



第27回九頭竜川流域委員会(H17.1.25)

今後は、残された課題を整理し、公聴会などで広く住民の皆様のご意見をお聞きした上で最終的な取りまとめを行う予定です。委員会は、公開しておりますので傍聴できます。開催状況や議事内容等につきましては、「九頭竜川流域委員会ニュース」を毎回発行しておりますので、ご覧下さい。

また、インターネットの下記のホームページでもご覧いただけます。  
<http://www.fukui-mcc.go.jp/ryuiki/index.html>



## 福井豪雨の再来に備えて

### 〈河川激甚対策特別緊急事業〉

福井豪雨からの復旧、災害の再発防止に向け、足羽川と日野川の改修事業が「河川激甚災害対策特別緊急事業（いわゆる激特事業）」に採択され、今後五年で、河床掘削と橋梁の架け替え、堤防強化を行います。

今回対象となるのは、足羽川の板垣橋から日野川合流点までの六キロ区間とこれに続く日野川一・四キロ区間で、これまで順次整備してきましたが、激特事業となることで大幅に工期が短縮されます。これにより、足羽川の流下能力は現状の二、三〇〇m<sup>3</sup>/秒が一、八〇〇m<sup>3</sup>/秒に向上することになります。

（福井県土木部河川課）

### 〈河川災害復旧工事〉

国の直轄管理区間（池田町持越〜美山町蔵作間の足羽川、上味見・部子川の二部）の河川災害箇所の一部で、平成十六年度一般会計歳出予算、予備費、補正予算を合わせて三十五億円が確保され、人家に近接するなど復旧が急がれる一部区間で工事をすでに発注するなど、本格的な復旧工事を開始しています。完成時期は、予備費が平成十六年度末、歳出予算が平成十七年六月末、補正予算は平成十八年三月末を予定しています。

なお、これより下流部区間については、福井県が越美北線の復旧とあわせて河川の

改修を五年程度を目途に行つて予定です。

（足羽川ダム工事事務所）

### 〈福井市民から足羽川を考える〉

#### 福井豪雨で感じたこと

昨年は日本列島、新潟中越地震、福井豪雨など災害の多い年でした。

福井豪雨の七月十八日は、短時間での激しい降雨のあと、順化地区にも避難勧告が出た。今までにない事だったので驚き、近くの九十九橋まで見に行った。橋の下すれすれまで水位が上がり激しく流れる濁流を前に、水の恐怖に体が震えた。

しばらくして南側の春日付近の堤防が崩れ、濁流が春日、木田、豊付近の住宅を飲み込んだ。仲間である婦人会の会員宅も…。

今日まで水と共生し多くの恩恵を受けてきた。しかし一方では大きな災害にもつながる事を新たためて実感する。

「足羽川ダムがあったらここまで被害を受けなかったらう。」という声を聞いた。

安心して住めるまちづくりを願い、この度の災害を教訓として真剣に考えていく必要があるのではないか。足羽川ダムの必要性も含めて…。

福井市連合婦人会会長 笠松 正子

### 話題 真名川ダムで「フラッシュ放流」実施

昨年十一月十五日、真名川の環境改善を目指し、弾力的管理試験「フラッシュ放流」を実施しました。放流した流水は毎秒最大四十五m<sup>3</sup>、計約七十二万m<sup>3</sup>です。この流水で川に置いた砂、約二二〇m<sup>3</sup>を流掃する

ことができました。

この放流により、河床の泥を約七〇トン清掃することができ、流砂により付着藻類の剥離が約二〇％増えることが確認できました。詳細は九頭竜川ダム統合管理事務所のホームページをご覧ください。  
<http://www.kuzuryu-moc.go.jp/>



放流中の真名川ダム

（国土交通省

九頭竜川ダム統合管理事務所）

### 発行所 発行者 だより

昨年は七月の福井豪雨をはじめ多くの台風により、この福井の地が脅かされ、多数の方が被災されました。被災者の方々へお見舞い申し上げますとともに、社会基盤整備の役割を担っている者として、なお一層の努力を傾注する必要を痛感しております。

今年も職員一丸となって福井県の二層の発展や安全、快適な生活のため専心努力してまいりますので、旧年にも増してなお二層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【共同発行人】 ◎ご意見、ご感想等、みなさんの声をお寄せ下さい。今後アンケート等も予定しております。

国土交通省近畿地方整備局  
足羽川ダム工事事務所

〒918-8239  
福井市成和 1-2111 ポラリスビル  
TEL(0776)27-0642 FAX(0776)27-0643  
<http://www.kkr.mlit.go.jp/asuwa/index.html>

福井県土木部河川課  
ダム建設・足羽川ダム対策室

〒910-8580  
福井市大手 3-17-1 県庁  
TEL(0776)20-0486 FAX(0776)20-0696  
<http://info.pref.fukui.jp/kasen/index.html>

福井市建設部河川課

〒910-8511  
福井市大手 3-10-1 市役所  
TEL(0776)20-5492 FAX(0776)20-5745  
<http://www.city.fukui.fukui.jp/siyakusy/kasen/>